

象 成

栃木市立大宮北小学校だより

令和7年度 9月号 HP 版 文 責：校 長

明治6年に本校の前身として開校された「象成学舎」の名にちなみ、学校だよりの題字を「象成」（しょうせい）としました。

大宮北小・ホームページ

<https://tm2.tcn.ed.jp/o-kita/>

QRコードから

スマートフォン等でも
日頃の様子をどうぞ
ご覧ください。



みんな笑顔で 第2学期のスタートです！



日傘を差して登下校する子どもたち

長い夏休みが終わり、元気な子どもたちが、学校に戻ってきました。無事に2学期がスタートできたのも、保護者・地域の皆様に、いろいろな所で子どもたちを温かく安全に見守っていただいたおかげと感謝しております。

2学期は、通常の授業に加えて、スポーツフェスティバルや校外学習・体験活動など、普段の教室だけでは達成できない“学び”の多い行事も予定しています。多くの仲間と協力し合い、高め合いながら互いに成長できる機会になることを期待しています。

始業式には、2学期のキーワード「**Plus Ultra (プルス ウルトラ)**」をあ

げました。ラテン語の言葉ですが、「もっと先へ・さらなる前進」という意味があります。その実現に向けて、

①自分で考えて行動する「**自治力**」の向上 ②自分の思い・相手の気持ちを大切にする「**小さな親切**」
③**安全**を意識した行動を具体的に示しました。一人一人が個に応じた「自分のめあて」をもち、今の自分より「**少しずつ前向きに**」**チャレンジ**しながら、「助けて」「手伝うよ」が言い合える、互いの「いいところ」を言葉で伝え合うことができる大宮北小にしていこうと呼び掛けました。

子どもたちの成長のために、保護者・地域の皆様と教職員が“チーム大北”として一丸となって進めてまいります。残暑厳しい日々が続きますが、熱中症や感染症予防に継続して努めてまいります。徐々に生活リズムを整え、十分な睡眠と健康管理へのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。



第1学期 終業式・第2学期 始業式

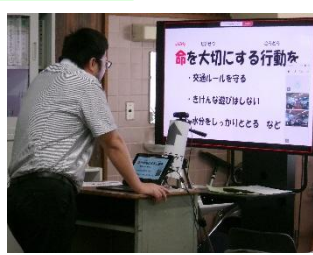
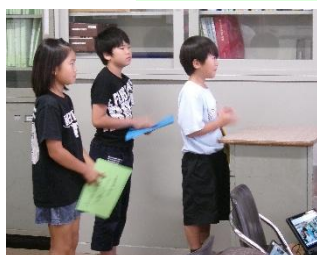


体育館に集まるリスク軽減と暑さ対策のため、校長室から Teams で配信しました。代表児童が、堂々と作文発表をすることができました。各教室では、大型テレビの画面を通して、手を挙げたり拍手をしたりして意思表示しながら、集中して校長や教頭、児童指導主任、養護助教諭からの話を聴くことができました。

第1学期 終業式



第2学期 始業式



雷や大雨による引き渡し等の実施について

これから特に注意が必要な時季です!!

- ◇ 下校時刻に雷の接近や大雨が発生した場合は、安全のため学校で待機させます。
- ◇ 保護者への引き渡しを実施する際は、さくら連絡網で連絡します。
- ◇ 保護者以外の方に引き渡しを依頼する場合や、学校到着が16:30以降になる場合は、必ず電話にて学校へ連絡をしてください。
- ◇ 学童保育に行く児童については、学童職員に引き渡します。(学童が開設されない場合もあるので、各自で確認や連絡をしてください。)
- ◇ 16:30頃を過ぎて、雷雨の危険がないと判断した場合は、職員が付き添って徒歩にて下校する場合があります。急な連絡になることが予想されますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

子どもたちの健康・安全を守るために



6年生:夏休み前に講習会と「着衣水泳」体験

7/15(火)に、栃木県青少年育成県民会議の方、とちぎネット利用アドバイザーの方に来校いただき、「ネット時代の歩き方講習会」を実施しました。身近にあるスマホを例に、どのように付き合っていくかを考えました。社会的にも問題になったスマホゲームの熱中…「なぜ、ゲームに熱中してしまうのか」について友達と意見を交わしました。便利なものだからこそ、自分の行動をコントロールして「遠ざかる力」と、様々な情報の中から正しい情報を「選ぶ力」が大切だと気付くことができました。直接的な人とのつながりも大切にしながら、インターネットを有効に活用していく力を身に付けていきましょう。



水難事故等にあわずに、安全に楽しい水遊び・水泳運動ができるようにと考え、1学期プールでの最終授業日の7/17(木)に学習しました。今回は、水難被災時のシミュレーションとして、周辺にありそうなペットボトルやビニール袋を利用した「浮きやすさ」・「浮いた状態で救助を待つ」ことを体験しました。パディを組んで、お互いの安全を確認合いながら進めました。子どもたちは、水をたくさん含んだ衣服を脱いだ時に、着用していた服が大量の水を含むことにも驚いていました。万が一のときは、自分の命を自分で守れるように、よい学びになったと思います。



正門から登下校しています



既にお知らせしているとおり、体育館の改修が本格的に始まり、東門からの登下校ができなくなりました。そこで、以前のように、「正門(プール脇)からの登下校」に変更しております。自動車・自転車と、歩行者が重なる時がとて危険なので、交通指導員さんのご協力のもと、教職員の立哨指導も行い、安全に留意しています。

工事期間中は、体育館周りに足場を組み、壁面には布等で覆いをしているため、見通しも悪く、体育館と校舎の間のスペースや、体育館北側は、駐車できません。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

8/7(木)に、「“あったか栃木” いじめ防止子どもフォーラム」が開催され、6年生の代表児童3名がオンラインで参加しました。

今後、このフォーラムで学んだこと・考えたことを、学校全体に発信していくために、計画・準備中です。いじめのない学校・誰も一人にしない学校を目指して力を合わせて取り組んでいきます。



助け合いながら「学び続ける」教職員の挑戦



小中一貫教育の充実



夏休み中も、多くの校内研修や職員作業等を行いました。スクールカウンセラーの先生やマロニエ医療福祉専門学校の先生等を講師にお迎えしての研修、栃木消防署の皆様の指導で「アクションカード」を活用した演習をはじめ、校内の職員が計画して伝達したり協議したりして、有意義な“学び”になりました。これらを通して、職員同士のコミュニケーションも深めることができました。

東陽ブロック小中一貫教育の研修・部会での話し合いも、2学期からの授業等で実践していけるよう、校内で高め合いながら、取り組んでいきたいと思ひます。



東陽中学校区の小中学校では、毎月14日を「トーヨーの日」として、家庭内のコミュニケーションをより深めていくための「家ぞく団らんの日」としています。本校では、NIE 教育と関連付けた取組にもご協力いただき、ありがとうございます。子どもたちと一緒に、たくさん会話をしたり、ご家族で意見を交わしたりして、お互いにホッとする時間をお過ごしください。

